

平成23年度 事業計画

島根県の経済情勢は、緩やかな持ち直しの動きがみられるものの、厳しい状況が続いております。このような横ばいが続く低調な経済環境の中、当社の収支も厳しい状況です。

平成22年度は、昨年度の商談活動を通じ掘り起した商談の成約化を進めるとともに、継続的な新規商談掘り起しに努め、特に民需の売上確保に重点をおき拡販に努めてまいりました。

平成23年度は、昨年度掘り起した商談の成約化を進めるとともに、新規に計画するサービスを武器に、精力的な営業活動を展開し、売上確保に努めたいと考えております。

新規に計画するサービスとして、

- ① レンタルサーバのサービス内容を充実させるため、サーバ増設と開発用機器の更新を実施。
- ② 松江市に訪れる観光客等のサポートを行うための、AR（拡張現実）観光ナビゲーションシステムの研究・開発に着手。
- ③ 地域の産物を販売するため、弊社HP上にショッピングモールを構築。

以上3点を予定しており、これを推進する為、1千万円強の投資活動を実施する予定です。

各事業別の計画については、以下のとおりです。

インターネット事業におけるインターネット会員数は、毎年減少しております。光回線などに移行する会員を増加させるために、この分野への移行促進を積極的に展開します。特に、光ネクストへの移行促進を計ります。又、ウィルス対策・迷惑メールブロックサービスやセキュリティ強化などきめ細かい会員への対応を提供し、サービスを充実することにより、会員の確保に努めてまいります。

ホームページ作成等情報提供事業は、定期的・継続的にリニューアルユーザを掘り起すための推進体制を整備するとともに、携帯分野の市場開拓に努めます。

システム販売・運営サービス事業は、ウェブサイトを運営されるお客様のご要望に応えるために、本年度も、情報更新システム・コンパクトCMS等のバージョンアップを進めていくとともに、予約状況管理公開システムなど新システムの開発を行っていきます。また、各システムの連携強化や管理画面の統合などを行い、より使いやすいシステムの提供に努めます。これらにより、既存サービスの安定的運用に努めるとともに、新規システム商談の発掘に努めます。

機器賃貸販売・代行事業は、新規開拓により増収に努めます。

その他、新技術の習得など、たゆまず努力し、顧客満足度向上を図ってまいります。

以上